

## 第 17 回高知市総合教育会議

### 配付資料

- 次第
- 名簿
- 高知市総合教育会議運営要綱
- 配席図
- 資料等
  - 議題 1：高知市の不登校対策 ～羅針盤としての 11 校の先進的な取組～
    - 資料 高知市の不登校対策 ～羅針盤としての 11 校の先進的な取組～
  - 議題 2：オーテピア高知図書館取組報告
    - 資料 オーテピア高知図書館取組報告

# 第17回高知市総合教育会議 次 第

令和5年1月23日(月) 14:30~16:00  
高知県立県民文化ホール4階第6多目的室

1 開 会

2 市長挨拶

3 議 題

- (1) 高知市の不登校対策 ～羅針盤としての11校の先進的な取組～
- (2) オーテピア高知図書館取組報告

4 その他

5 閉 会

# 第17回 高知市総合教育会議名簿

令和5年1月23日

職名等		氏名
市長		岡崎 誠也
教育委員会	教育長	松下 整
	教育委員	谷 智子
	教育委員	西森 やよい
	教育委員	野並 誠二
	教育委員	森田 美佐

## 高知市総合教育会議運営要綱

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第1条の4第9項の規定により、高知市総合教育会議運営要綱を次のように定める。

### （総則）

第1条 高知市総合教育会議（以下「会議」という。）の運営は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「法」という。）に規定するもののほか、この要綱の定めるところによる。

### （招集）

第2条 市長は、法第1条の4第3項の規定により会議を招集しようとするときは、あらかじめ会議の場所及び日時並びに会議において協議又は調整すべき事項を教育委員会へ通知するものとする。

2 市長は、前項の通知を行ったときは、遅滞なく、当該通知に係る事項を、高知市ホームページに掲載して公表するものとする。

3 前項の規定は、第1項の通知に係る事項を変更した場合（会議を中止した場合を含む。）について準用する。

### （会議の非公開）

第3条 市長は、法第1条の4第6項ただし書の規定により会議を公開しないこととした場合は、あらかじめ、その旨を公表することとする。この場合においては、第2条第2項の規定を準用する。

2 前項の規定は、会議の中途において生じた事態により、緊急に会議を公開しないこととする場合は、適用しない。

### （議事録）

第4条 市長は、法第1条の4第7項の議事録には、次に掲げる事項を記載するものとする。

- (1) 開会及び閉会に関する事項
- (2) 出席者（傍聴人除く。）の氏名
- (3) 協議又は調整に係る事項及びこれに関する出席者の発言
- (4) その他市長が必要と認めた事項

2 市長は、議事録を作成したときは、遅滞なくこれを公表するものとする。この場合においては第2条第2項の規定を準用する。ただし、前条の規定の場合にあっては、公表しないことができる。

### （議事進行及び庶務）

第5条 会議の議事進行及び庶務は、総務部が行う。

### （補足）

第6条 この要綱に定めるもののほか、会議の運営に際し必要な事項は、市長が会議に諮って定める。

### 附則

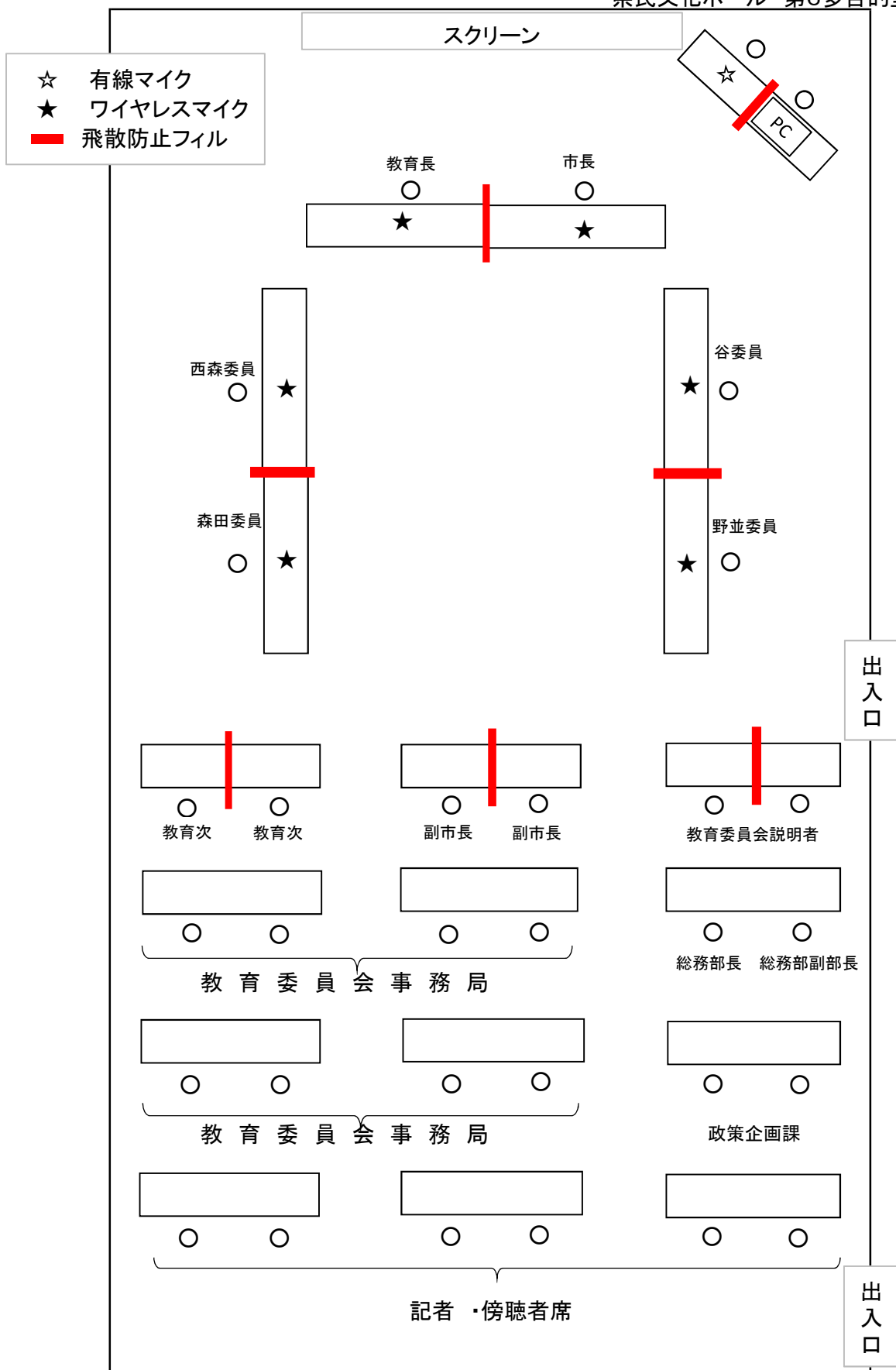
この要綱は、平成27年4月27日から施行する。

### 附則

この要綱は、平成29年10月24日から施行し、この要綱による改正後の高知市総合教育会議運営要綱の規定は、平成29年4月1日から適用する。

第17回高知市総合教育会議 配席図

令和5年1月23日(月) 14:30～  
県民文化ホール 第6多目的室



# 議題1 高知市の不登校対策

## 羅針盤としての11校の先進的な取組



不登校担当教員連絡会の様子



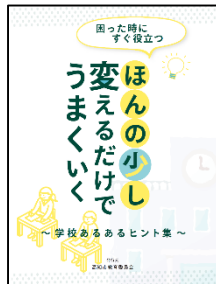
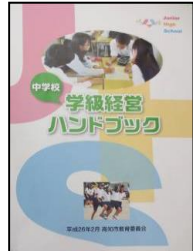
# 不登校を生じさせない学校づくり

不登校対策総合支援事業 ～平成16年度から各学校で魅力ある学校づくりを実施～

**【概要】** 高知市では平成16年度から不登校対策を喫緊の課題と捉え、「不登校を生じさせない学校づくり」とりわけ不登校の未然防止の取組に教育委員会と学校が一丸となって取り組んでいる。

## 温かい人間関係のある安心して過ごせる学級

「楽しい学校生活を送るためのアンケートQ-U」や「あったかアンケート」を実施して、学級集団や児童生徒等の様子を見取り、状態に合わせた人間関係づくりプログラムを実施する。



## 不登校を生じさせない3つの視点

温かい人間関係のある安心して過ごせる学級づくり

すべての子どもがわかる楽しい授業づくり

確実に支援を行うことのできる組織での対応

## 確実に支援を行うことのできる組織での対応

### ★ 不登校支援委員会の実施

担当が一人で対応するのではなく、組織として対応を行うために各学校で不登校支援委員会を組織する。不登校支援委員会は、学校全体の不登校の子どもについて、見立てをもとに方針を立て、具体的な支援について話し合い決定する。

○メンバー

管理職・不登校支援担当者・養護教諭・学年代表・SC・SSW

○会議の内容

予防的な生徒指導の取組

ブリーフミーティング

学校全体の子どもたちの状況の報告

報告された子どもたちのことについて参加者全員で解決の方策や対応について話し合う



### ★ 不登校対策専門家支援チーム

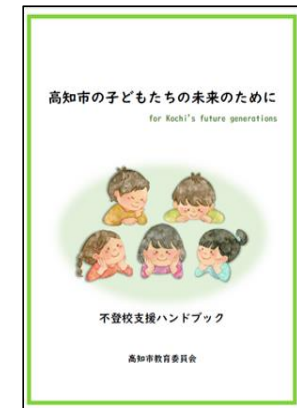
不登校の児童生徒に対して、その要因が情緒の発達に関しての問題や精神的な疾患が関係しているのではないかとと思われるケースについて、専門家を派遣し適切な支援について助言を行う。

## すべての子どもがわかる楽しい授業づくり

学習指導要領が目指す授業づくりを推し進めるとともに、日常的に授業研究に取り組む風土づくりを行う。教材研究会や授業研究会を実施し、各教科における授業づくりのプロセスを学ぶことを通して、どの子どもにもわかる授業改善の取組の活性化を図る。



平成16年からの取組を網羅した冊子「不登校支援ハンドブック」



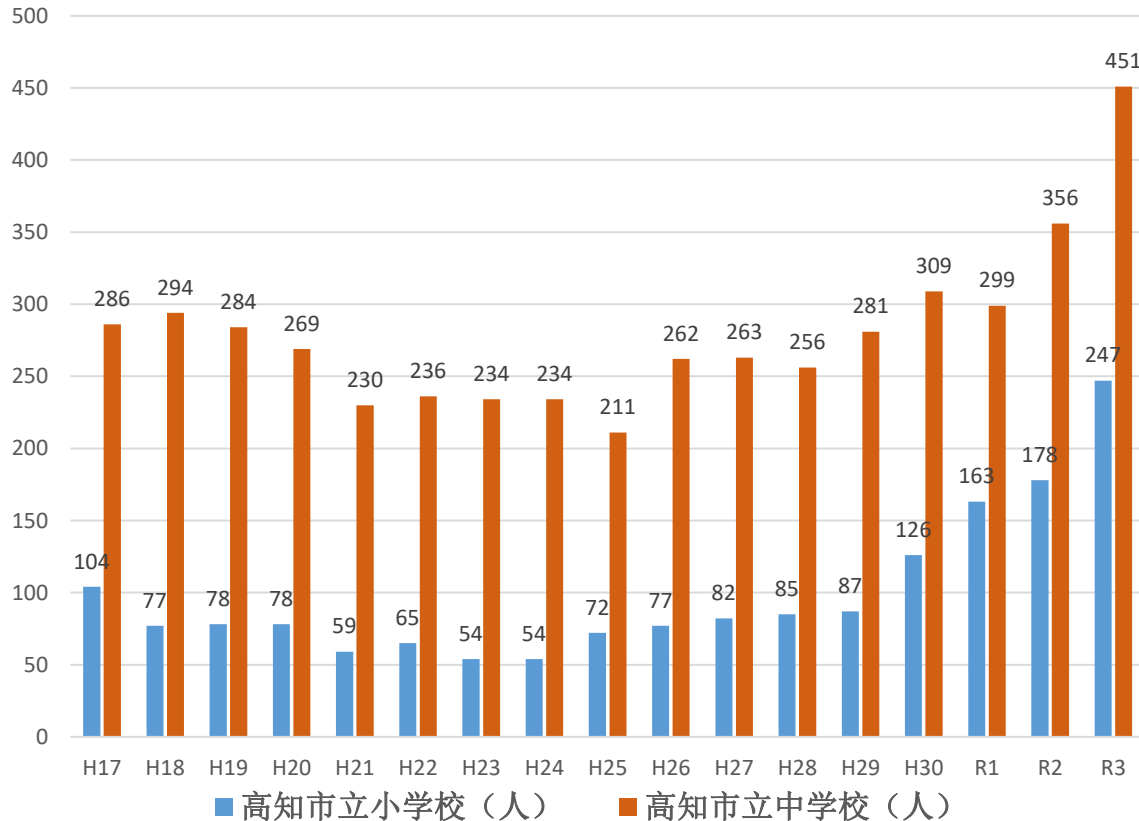
# (I) 不登校の現状①

## (I) 不登校の現状①

- ・平成25年度より増加傾向に転じ、ここ数年は増加の割合が大きい。
- ・全国の出現率の傾向から見ると高知市も同様の傾向にあるといえる。
- ・高知市の出現率は、小学校等は、全国値よりやや高いが、中学校等には大きな開きがある。

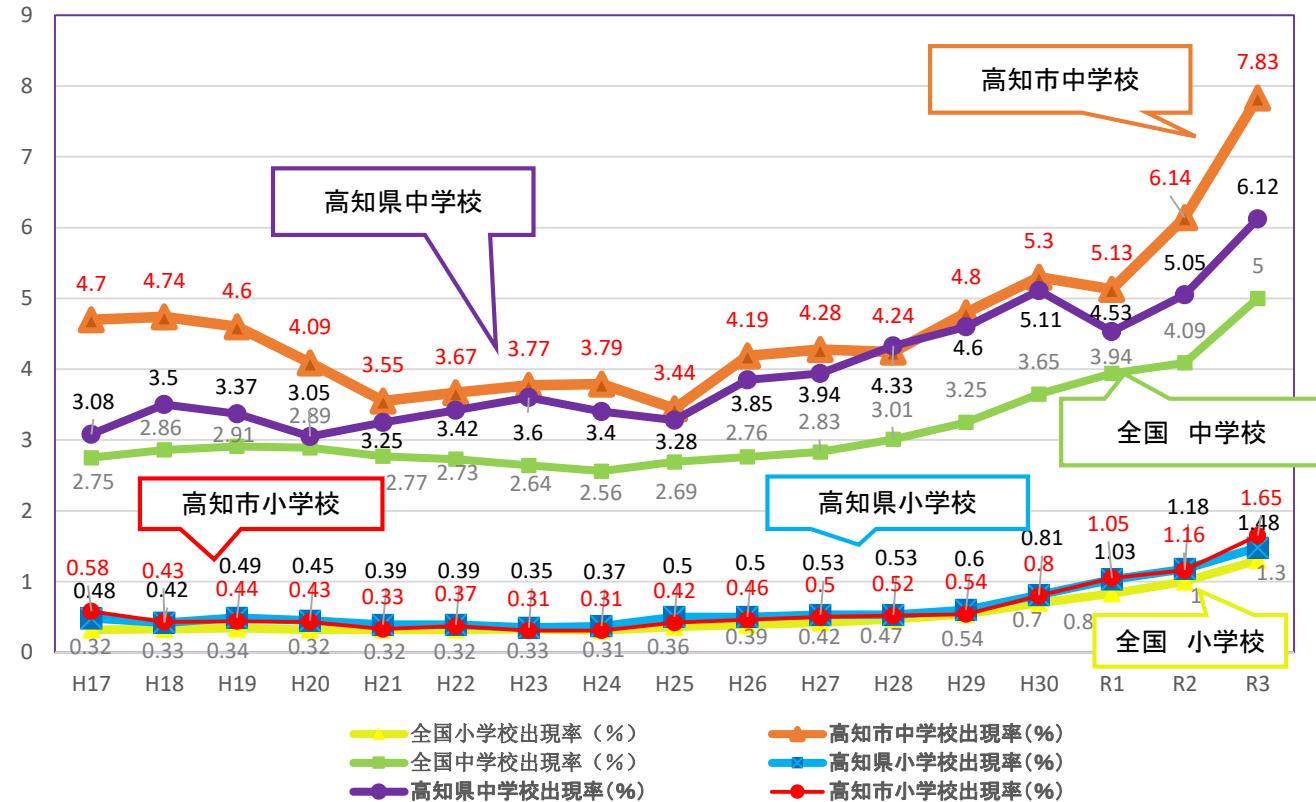
不登校児童生徒数の推移(H17~R3)

※ 「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」(文部科学省)における不登校児童生徒の定義  
 何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により児童生徒が登校しないあるいはしたくもできない状況にあるために年間30日以上欠席した者(ただし、病気や経済的理由、新型コロナウイルス感染回避を除く)



不登校出現率の推移(H17~R3)

※ 不登校出現率：在籍児童生徒数のうち不登校を理由とした長期欠席者数の割合を示したもの





# (1) 不登校の現状②

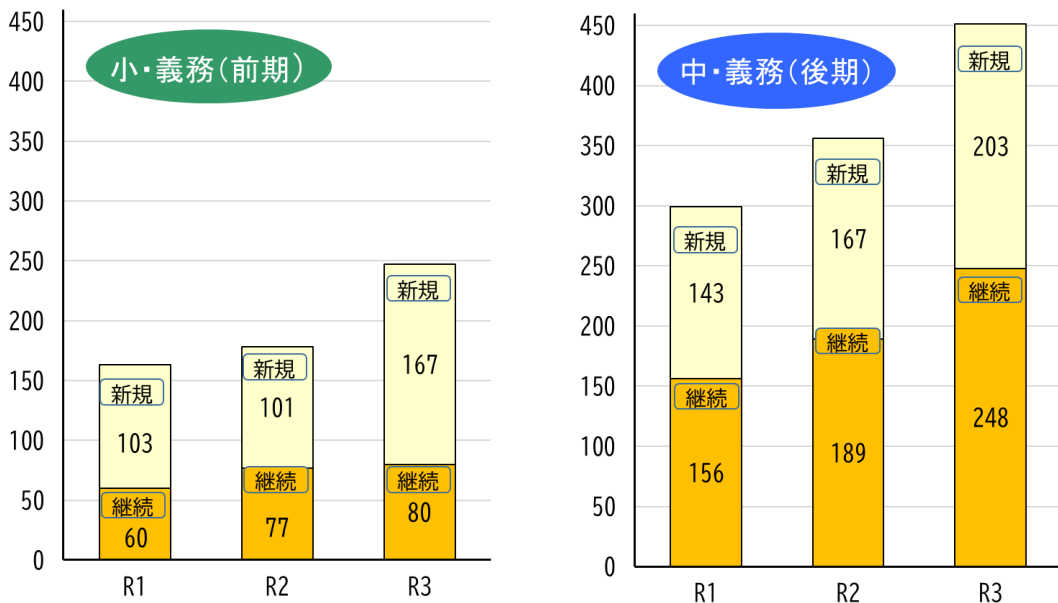
1 高知市における現状

## (1) 不登校の現状②

- ・ 新規不登校児童生徒数は、ここ3年間に於いて小・中学校等で増加傾向となっており、特に、小学校等での増加が顕著に見られる。
- ・ 新規不登校児童生徒数は、中学校2年まで各学年で、それぞれ5割強を占めている。
- ・ 新規不登校児童生徒数を抑制することが、不登校全体数の減少につながっていく。

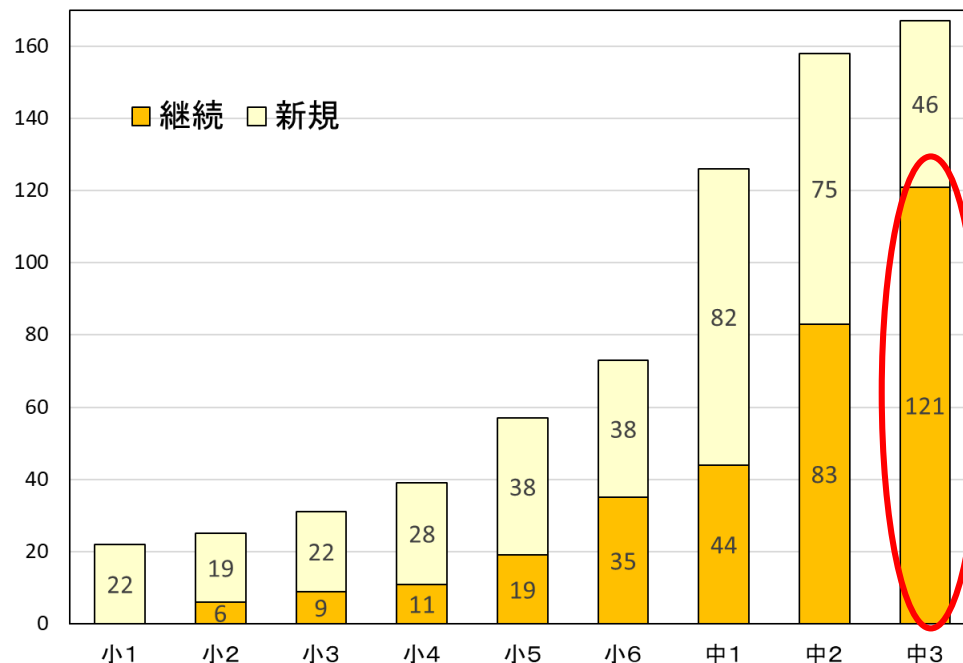
### 過去3年間に於ける不登校の新規と継続の比較

※ 新規不登校児童生徒数：前年度は不登校でなかった児童生徒数



新規不登校数は、R1年度をもとにすると、小学校等では1.6倍、中学校等では1.4倍となっている。

### R3年度不登校の新規と継続の比較(学年別)



小2(新規76%)、小3(同71%)、小4(同72%)、小5(同67%)、小6(同52%)、中1・義7(同65%)、中2・義8(同41%)が新たに30日以上長期欠席している。

30日以上欠席している生徒の70%が継続の状態といえる。

## (1) 不登校担当教員配置校サポート事業の取組

## 【概要】

高知市では令和2年度から、高知県教育委員会人権教育・児童生徒課の「不登校担当教員配置校サポート事業」の研究指定を受け、小学校5校、中学校6校の合計11校（初年度ははりまや橋小学校が指定を受け、翌年から長浜小学校に変更）に不登校対応に係る加配教員1名が配置されている。その不登校担当教員を中心として、不登校に対する学校の体制を強化し、組織的な支援を充実させるとともに、新たな不登校を生じさせない不登校の未然防止の取組、早期発見・早期対応、さらに、不登校状態の児童生徒の学校内での居場所づくりについて研究を進め、効果のあった取組等について広く発信している。

## 【配置校の取組内容】（本事業実施要項より）

- ① 教職員の不登校に対する認識と意識の向上
- ② 早期発見・早期対応の強化
- ③ 校内支援会の質的向上
- ④ 個に応じた切れ目のない適切な支援
- ⑤ 関係機関との連携強化
- ⑥ 不登校児童生徒等に対する柔軟な受け入れ体制の構築

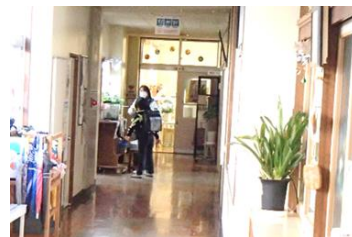
組織的な対応・支援の実施や  
学校の体制強化を図るために

## 【高知市教育委員会の取組】

- ① 高知市不登校担当教員連絡会の実施
- ② 校内不登校支援委員会への指導主事等の参加
- ③ リーフレットや冊子による発信

高知市立学校における不登校対策のモデルを研究

すべての学校が実施できる支援体制の構築を図る



# (1) 不登校担当教員サポート配置校事業の取組

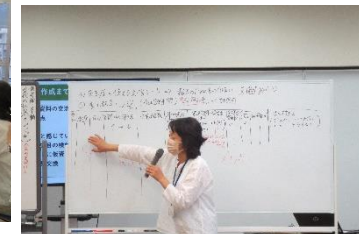
2 令和4年度高知市の重点的な取組

## 高知市不登校担当教員連絡会の実施

**目的:** 不登校の未然防止, 早期発見・早期対応, 抜かりのない支援を行う組織的な校内支援体制の構築や, 学校における不登校支援対応力の向上を図る。

各配置校の取組を共有するとともに, 研修会で実践発表を行い, 研究の推進に努める。

**実施日数:** 5日間 (県教委主催の年2回の研修以外)



### 【令和2年度】

- 第1回 (4月13日)
  - ・ 不登校担当教員の役割
- 第2回 (5月26日)
  - ・ 校内支援会の質的向上のために
- 第3回 (8月5日)
  - ・ 組織で行う不登校対応  
⇒冊子「10人の仲間に学ぶ 不登校支援の技と工夫そして熱意」を配付
- 第4回 (10月13日)
  - ・ 初期対応ブラッシュアップのための不登校支援委員会の在り方
- 第5回 (2月8日)
  - ・ 不登校支援担当者会で実践発表
    - ① 小学校「個別の支援会から学校全体の支援ニーズを検討する会へシフト」
    - ② 中学校「『生徒の変化に気づく・変化を起こす』ことを重視した不登校支援」

### 【令和3年度】

- 第1回 (4月20日)
  - ・ 早期発見・初期対応について  
⇒リーフレット「ラポール」
- 第2回 (5月25日)
  - ・ 不登校の未然防止「6月をどう乗り越えるか」  
⇒リーフレット「ラポール」
- 第3回 (7月15日)
  - ・ つながり大切に夏休み中の支援  
⇒リーフレット「ラポール」
- 第4回 (10月12日)
  - ① 2学期スタートに向けての取組
  - ② 実践発表に向けた, 組織としての不登校対策のゴールイメージ
- 第5回 (2月15日)
  - ・ 実践発表

### 【令和4年度】

- 第1回 (4月21日)
  - ① 明日も行きたいと思える学校づくり  
～不登校の予防的視点での学級づくり・授業づくり～
  - ② 事業の最終年を意識した取組  
～ゴールイメージをもつ～
- 第2回 (5月26日)
  - ① 子どもが行きたくなる学校づくりカレンダー
  - ② 「欠席状況等の情報を把握するシート」の検討
- 第3回 (7月8日)
  - ① 仲間の力を借りてお悩み解決  
～あなたの悩みはわたしの悩み～
  - ② 高知市内共通のシートとレジュメの作成
  - ③ 原稿の雛形の検討及び原稿についての確認
- 第4回 (10月11日)
  - ① 「不登校支援ハンドブック実践事例集」のブラッシュアップ
  - ② 最終年のゴール (実践発表・教育長への提言) に向けて
- 第5回 (2月15日)
  - ・ 実践発表・教育長へ提言書提出

# (1) 不登校担当教員配置校サポート事業の取組

## リーフレットによる発信

冊子やリーフレットを配付し、配置校の不登校対策における取組を高知市全体に広げることにより、不登校の未然防止や早期発見・早期対応の取組につなげる。

楽しい学級・学校づくりのために リーフレット「ラポール」第19号 高知市教育研究所 令和3年6月1日発行

### 長期欠席の増加月、6月をみんなのアイデアで乗り切る ～楽しみながら 学級で、授業で、行事でできること～

今年4月の長期欠席児童生徒は、高知市で調査を始めて以来今までで一番多くなっています。毎年6月は、不登校対応の重点月ですが、今年はより丁寧で学校に来なくなる対応が必要とされています。

第2回不登校担当教員連絡会の中で、欠席する児童生徒が増加する6月をどう乗り切るかということについて話し合いをしました。そこで出されたアイデアの一部を裏面に紹介しています。子どもたちも先生方も楽しめるヒントが見つかるかも…

30日以上欠席児童数の前月比増加数

6月

疲れ  
運動会、体育祭などの行事  
新しいクラスの間関係  
4月から頑張ってきたが、エネルギーが尽きた

お楽しみ  
わくわくする行事が少ない  
中間テストで思うような結果が出なかった  
祝日がない

活動の制約  
雨の中の登下校の大きさ  
外遊びができない  
→トラブル

先生たちのアイデアで6月が劇的に変わる!

計画やアイデアを出すときのポイント  
① 今まで誰もやったことのないもの  
② え?そんなのあり?と思うようなこと  
③ 具体的に5W1Hで  
④ 正解はないので何でもあり

取組のポイントは生徒指導3機能  
① 自己決定の場  
② 自己存在感を与える場の設定  
③ 共感的な人間関係を育む場の設定  
④ (不登校支援ハンドブック P42) ~44 参照

全校で取り組む時の鉄則  
① 必ず全学級、全教職員で行う  
② やり方に差が出ないようにする  
③ 楽しみながらやる

校務支援システムのアンケート機能を使用してアイデアを出し合っ、共有している学校もあります。

連絡先:高知市教育研究所 教育相談班 TEL:088-832-4498

楽しい学級・学校づくりのために リーフレット「ラポール」第23号 高知市教育研究所 教育相談班 令和3年7月20日発行

### 夏休みだからこそできる 子どもとつながるエトセトラ ～つながり続ける 夏休み大作戦～

夏休みが始まります。夏休みは、子どもたちにとって緊張がほぐれ、のびのびと過ごせる時期で、様々な表情を見せてくれる時期でもあります。

イソップ童話の「アリとキリギリス」では、アリは来たる冬に備えて、夏の間にコソコソと食料を蓄えます。アリのように、夏の間に子どもとコソコソと関わっていくことが、2学期、3学期の支援につながります。

#### 夏休み大作戦の4WIH

**WISH (願い)** その子に「どうなっていてほしいか」を具体的にイメージすることで、やる事が明確化します。

あなたとつながりたい

(例)  
・○○さんともっと話ができるようにしたいな。  
・○○さんが好きなことをもっと知りたいな。  
・教室に来れないいな。

**WHEN (いつ)** 実践するための3つのポイント  
① 作戦について、近くの先生と一緒に考えてみませんか? 三人寄れば文殊の知恵です。  
② 子どもの気持ちは反映されていますか?  
③ 子どもも大人も「ワクワク」する内容ですか?

**WHERE (どこで)**  
**WHO (誰が)**  
**HOW (どのように)**

裏面に第3回不登校担当教員連絡会で出されたアイデアの一部を紹介しています。

願ひ、いつ、どこで、誰が、どのように。

楽しい学級・学校づくりのために リーフレット「ラポール」第35号 高知市教育研究所 教育相談班 令和4年3月29日発行

### 不登校担当教員配置校の取組④ ～介良中学校・城東中学校～

介良中はハートフル つながりと関わりを大切に ～介良中学校～

#### 全校生徒と全教職員がつながる ハートフルウィーク

介良中学校では、ハートフルウィークの取組を今年度2回行いました。全校生徒を対象にし、事前にどの先生と話したいかアンケートを取り、放課後、各教室で10分程度話を聞く取組です。事前アンケートには、全教職員の紹介(好きなもの、特技、趣味など)を載せておきます。面談で話す内容は、生徒が話したいことで、教職員は一生懸命聞いて受け入れて認めることに徹します。

希望の先生と話ができるので、生徒も楽しみにしています。気になる出来事や趣味の話などで盛り上がりますが、時には悩み事も出てくるので、お互いにとって貴重な時間をもつことができます。

不登校支援ハンドブック p29  
ハートフルウィークを実施するときのポイントが書かれています。ぜひご覧ください。

#### 校内研修で生徒との関わりをベクトルを合わせる

校内研修では、「授業における居場所づくり」について、グループごとにKJ法を使って話し合い、その内容を全体で共有し、これから大切にしていきたいことを各自が考えました。

生徒が安心して授業に参加するために  
・ 授業規律 ・ 教室環境整備  
・ お互いを認め合える雰囲気づくり  
・ 生徒をしっかり受け止める(個々の背景を知ることも大事)  
・ うつむくことなく、明るく顔を上げられる空気(授業)づくり  
・ 教職員の合声

#### 不登校生徒の学びを保障する場

教室に行くことが困難な生徒の学びを保障するために、毎日4時間目に別室で勉強ができるようにしています。生徒たちが出席したら、職員室にある専用の出欠ボードに記載しています。

生徒たちは、各自が取り組みたい課題を持参して勉強しています。学校で個々に対応したプリントを用意することもありますが、4時間目終了後、そのまま帰る生徒もいますが、給食を食べる生徒や、午後の授業に参加してみようとする生徒もいます。登校したら、生徒は「いちご日誌」に「今日のひとこと」と「今日の活動内容」を書き、別室の担当者と担任からは、肯定的な言葉を返すようにしてつながりを深めています。

「別室専用の出欠ボード」 「別室の掲示物」

いちご日誌  
【今日のひとこと】  
【今日の活動内容】  
【担当者より】 【担任より】

長期欠席の増加月、6月をどのような対策で未然に防げるか、不登校担当連絡会で協議したことをリーフレットで発信

長期休業中だからこそできる、不登校傾向や不登校状態の児童生徒と教員とのつながり方を考え、児童生徒との関係づくりを構築していく大切さをリーフレットで紹介

配置校10校の特徴を生かした取組を順番に紹介

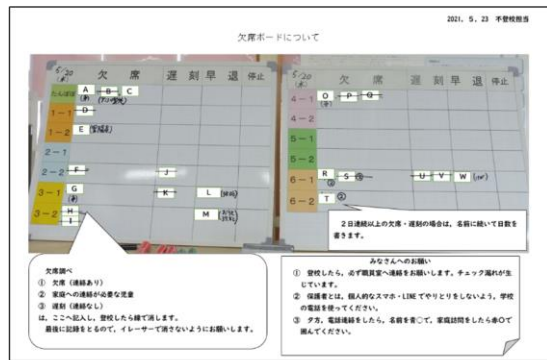
# (1) 不登校担当教員配置校サポート事業の取組

## 成果

### 休み始めの児童生徒への対応力の向上



朝の欠席連絡における電話対応



欠席ボード

様子が心配な児童生徒に対しては、不登校担当教員や管理職、学年の教員等が状況を共有し、複数で関わりを持つ等、全教職員が休み始めの児童生徒へ同じ対応ができる体制づくりができています。

### 柔軟な受け入れ体制の構築



別室での学習（小集団で）



別室での学習（個別で）



保健室で過ごしてから教室へ

教室に行くことは難しくても、学校へは登校できる児童生徒に対して、校内での児童生徒の安心安全な居場所づくりを行うことで、柔軟な受け入れ体制の構築がなされている。

### 個に応じた支援の充実



児童支援協議会



ブリーフミーティングの様子

出欠表をまとめ、3日以上欠席になった生徒を支援会で提示する。

昨年度30日以上欠席は色付き

3年生は3学期になると希望進路に変更

2022年度 学年	組	氏名	性別	児童生徒調査 (5月13日まで)			授業数日 要 出身小 前テス	対応の有無						児童生徒の状況・支援 備考欄 対応予定								
				昨年度 の欠席	前月 までの欠	今月 の欠席		担任	保健室	管理職	教員	S/C	SW	その他	STEP							
1	1	A	女	24	3	2	5	要 潮江	322	○												
1	4	B	女	127	3	2	5	東	189 (4教科)	○	○		○									
1	4	C	女	21	3	2	5	津 南	156	○	○	○	○									
2	2	D	男	12	1	3	4	津 潮江	192	○			○	○								
2	3	E	男	188	17	6	23	南	140	○	○											
3	4	F	女	99	1	3	4	要 南	90	○	○											
9	2	G(G-1)	男	185	17	7	24	要 *	*	○	○		○	○								

本年度20日以上欠席はPOP体に変更

小6で30日以上欠席の生徒は色付き

学年会や前回支援会で共有した内容

定期的開催される不登校支援委員会において、児等生徒一人一人の欠席や支援の状況に関係教職員が確認し、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの見立てのもと支援方針を決定し、組織的に対応している。

## (2) 不登校担当教員配置校サポート事業配置校の状況①

### (2) 高知市不登校担当教員配置校の状況

- ① R1年度(配置前)とR4年度(配置3年目:D小は2年目)の新規長期欠席者の出現率増減  
小学校3校, 中学校1校が出現率が減少となっている。
- ② R4年度(配置3年目:D小は2年目)11月末段階の新規長期欠席者の出現率と高知市平均との比較  
小学校3校, 中学校2校が高知市平均より少なくなっているが, 中学校1校が高知市平均から1ポイント以上多い。

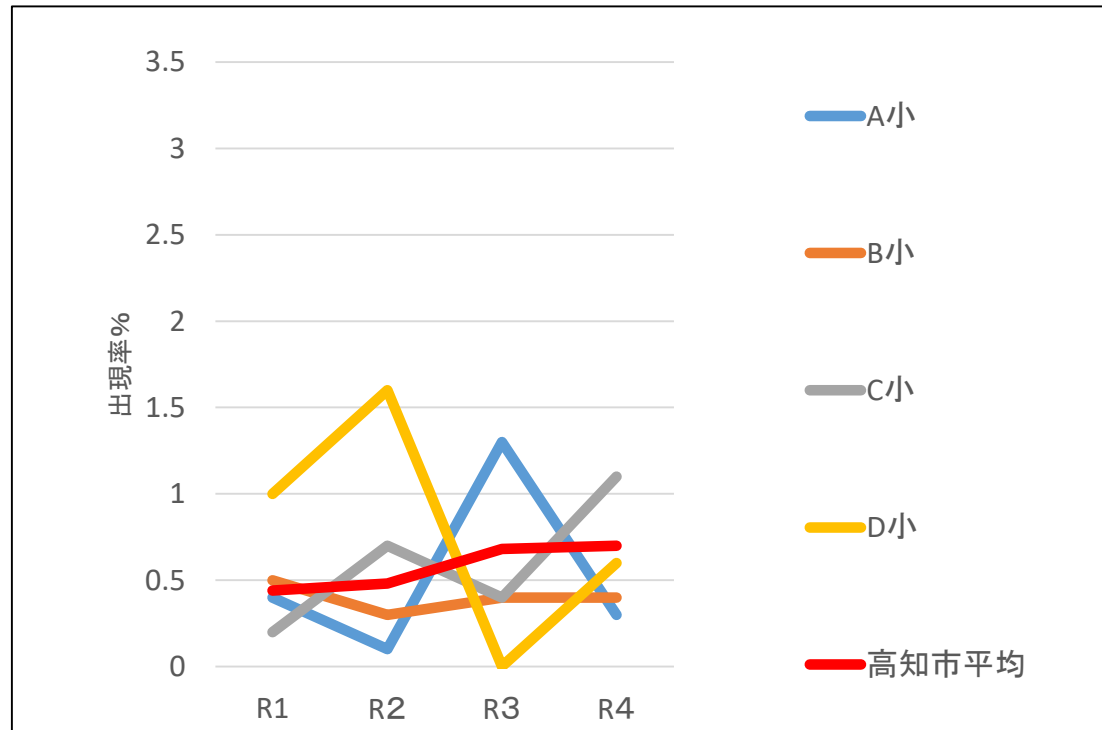
### ③ 高知市における新規長期欠席者出現率の状況

- ・ 中学校等は, R3年度に出現率が2.4%と高くなったが, R4年度に0.35ポイント低くなり出現率が抑えられている。
- ・ 小学校等は, 出現率が年々増加傾向であるが, R4年度は, 前年度と同程度で推移されている。

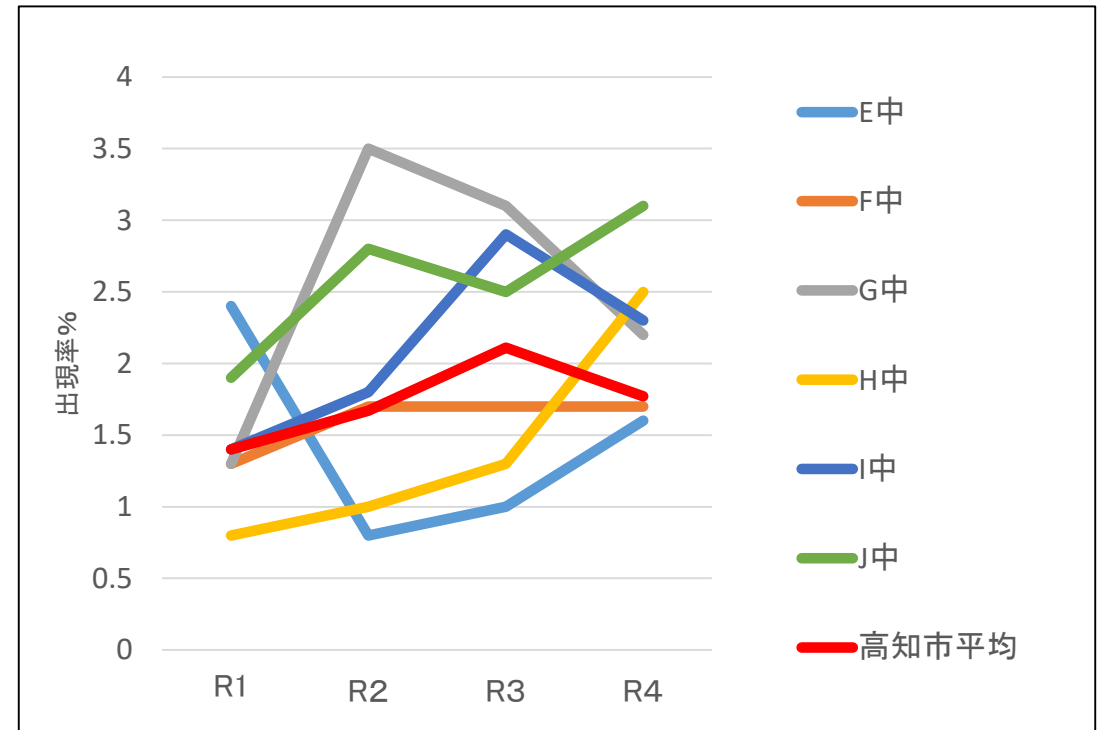
### 配置校における新規長期欠席者の出現率の推移(R1~R4 11月末)

※ 新規長期欠席者：前年度欠席日数が30日未満で当該年度欠席日数が30日以上の子童生徒（出席停止・忌引き等を含まない）

#### 小学校



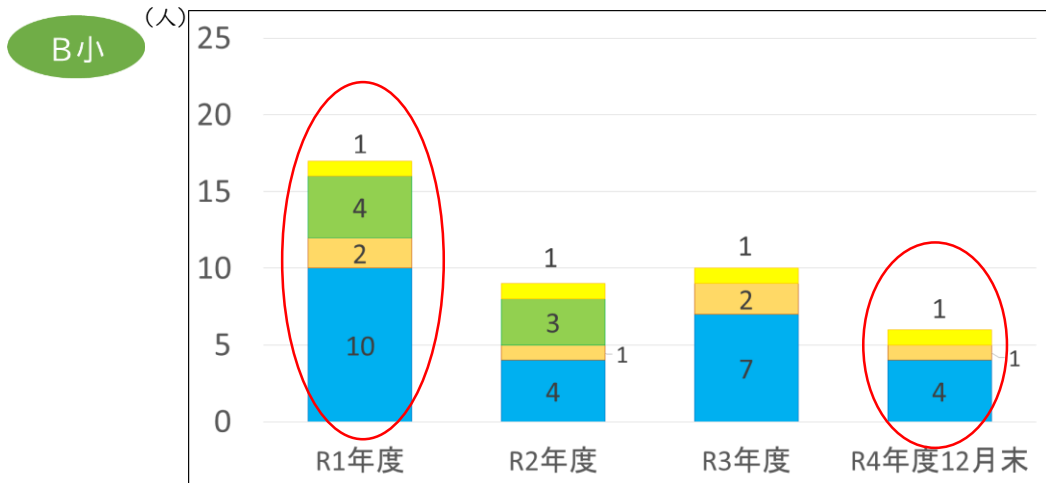
#### 中学校



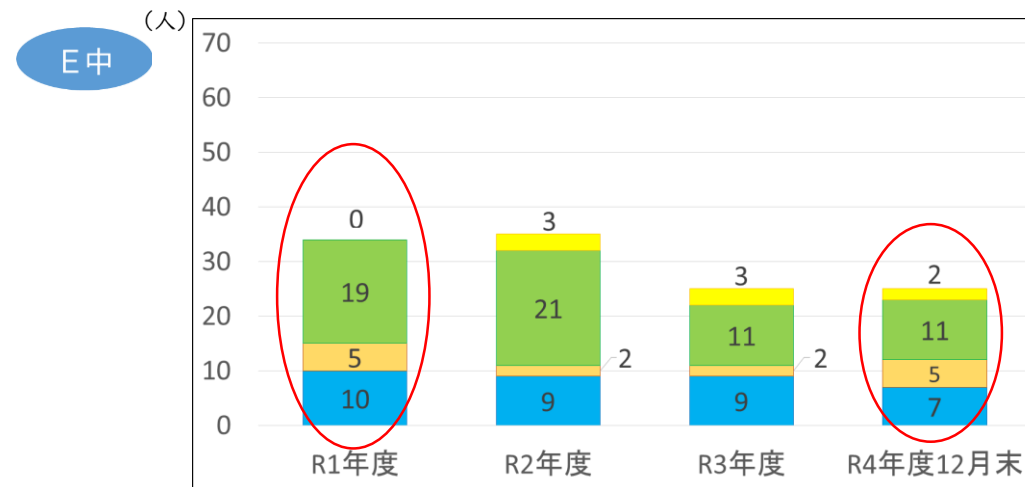
## (2) 不登校担当教員配置校サポート事業配置校の状況②

欠席日数別の児童生徒数の推移(R1～R4 12月末)

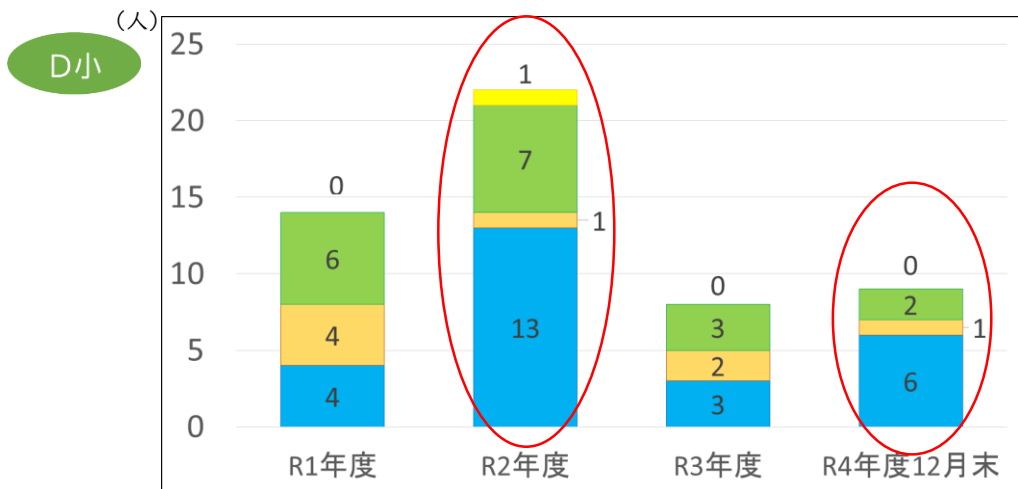
欠席日数 ■ 30-69日 ■ 70-99日 ■ 100日以上 ■ 全欠席



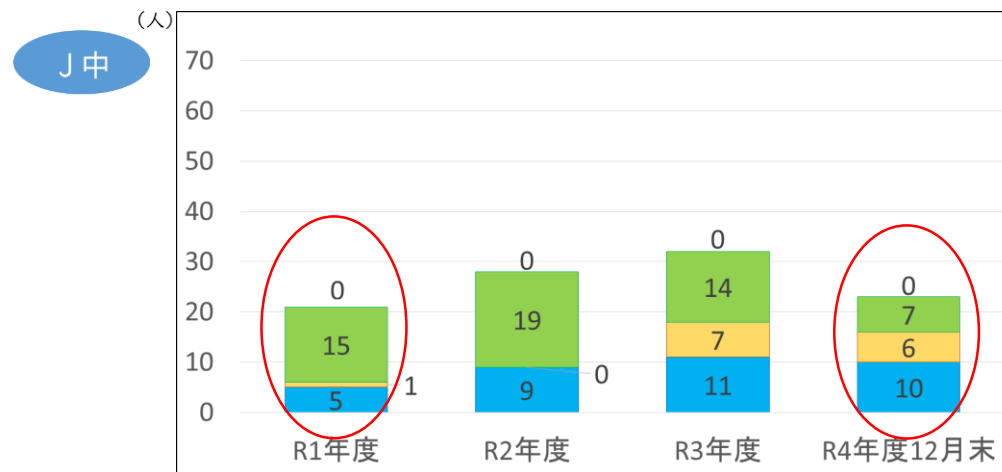
B小：「100日以上」欠席者がおらず、「30～69日」欠席者も大幅に減少しており、全体数も11名減少している。B小学校では、不登校担当教員が中心となり、朝の欠席連絡や休み始めの対応など、全ての教職員が同じ対応ができるようにしている。



E中：「全欠」「100日以上」「30～69日」欠席者がそれぞれ減少しており、全体数も9名減少している。E中学校では、遅刻や早退が増えている生徒の状況把握や、校内適応指導教室における柔軟な受け入れを行っている。



D小：「全欠」「100日以上」「30～69日」欠席者がそれぞれ大幅に減少しており、全体数も13名減少している。D小学校では、子ども支援をRPDCAサイクルで考えることができるよう、不登校支援委員会で協議、決定したことを全体に発信し取り組んできている。



J中：「100日以上」欠席者が大幅に減少している。J中学校では、教室に行くことが困難な生徒の学びを保障するために、毎日4時間目に別室で勉強できるようにしている。その後、午後の教室に参加する生徒も見られる。

### (3) 不登校担当教員配置校サポート事業のまとめ

#### 3年間のまとめ

不登校担当教員サポート事業が本年度が最終年度となることから、配置校11校による地域や学校の特色を生かした不登校未然防止の取組や、効果的な初期対応、校内の居場所づくり等の具体例を掲載した「不登校支援ハンドブック実践事例集」を刊行し広く発信する。また、令和5年2月には、不登校担当教員が、本市における不登校支援の課題とその対策について、「教育長への提言」という形で報告し、今後における本市の不登校対策へと発展させていく。

#### ①11校の取組を冊子化

不登校支援ハンドブックの内容に基づき各学校で実践したものを「事例集」として発行する。



不登校支援ハンドブックの内容に基づき各学校で実践したものを「事例集」として発行する。  
【内容例】  
第1章 地域や学校の特色を生かした不登校未然防止の取組  
第2章 不登校支援委員会で行う効果的な初期対応  
第3章 子どもたちの校内の居場所づくり  
第4章 途切れない小中連携した取組と関係機関との連携  
第5章 教職員の意識を高める校内研修コラム

#### ②第5回の連絡会で実践発表

令和5年2月10日に実施予定の「第5回高知市不登校担当教員連絡会」において実践発表を実施。配置校の管理職も参加のもと、お互いの学校の実践を聞き合い学び合う。

#### 3つのメゾットでまとめる3年間の歩み

メゾット① 不登校を未然に防ぐための取組

メゾット② 休み始めの初期対応の取組

メゾット③ 不登校の子どもたちの学びを保障する取組



#### ③教育長への提言

3年間不登校担当教員として校内の不登校支援のコーディネーターを務めたからこそ見えてきた、高知市の課題とその対策を「教育長への提言」としてまとめ、教育長に報告する。



### 次年度の高知市における不登校対策 ～羅針盤としての11校の先進的な取組をつなぐ～



#### 「提言書」を受けて、令和5年度の新たな取組の展開

(効果的な不登校支援委員会の構築、予防の視点から行う人間関係づくり、学級集団づくりの取組など)



#### 「不登校支援ハンドブック実践事例集」を活用し、効果的な不登校支援がすべての学校に行き渡るような取組

(不登校支援に関する連絡会、校内研修などの研修会、校長会、リーフレット等で情報発信、不登校支援委員会に指導主事等が参加、小学校への訪問支援など)



#### 研究指定校11校がこれまでの取組を継続して実施できるようバックアップ

(不登校支援委員会に参加、訪問支援など)

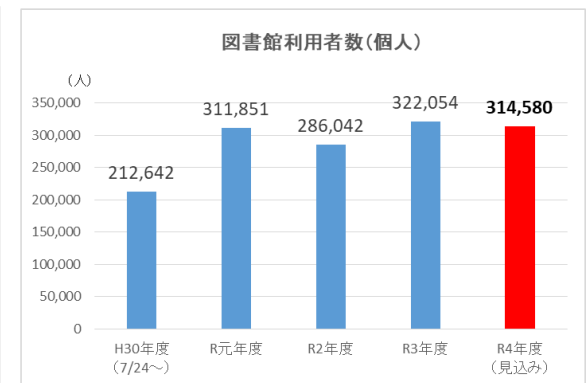
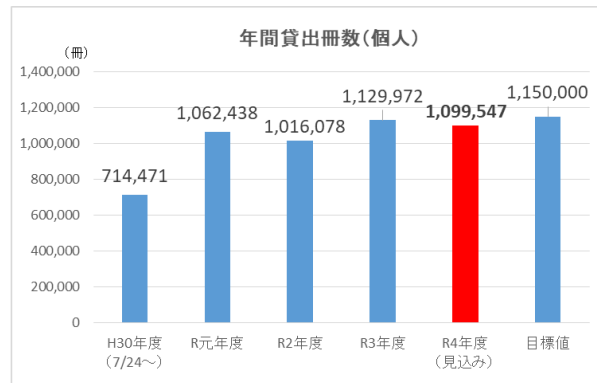
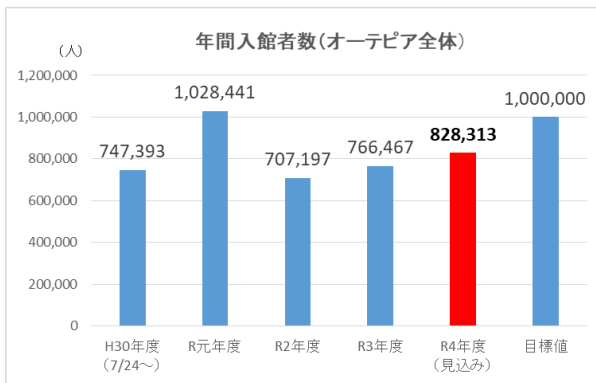


# オーテピア高知図書館 取組報告



- 全国初となる縣市合築・共同運営による図書館として平成30年7月に開館
- 第2期オーテピア高知図書館サービス計画(令和4年度～8年度)に基づき運営

基本理念 ～これからの高知を生きる人たちに力と喜びをもたらす図書館～



## ① 「課題解決」や「学び」を強力サポート

### ～誰でも使える，頼れる高知の情報拠点～

- 多様なニーズに応えられる新鮮で幅広い資料の収集・提供  
(収蔵能力 約205万冊)
  - \*一般図書は国内年間出版点数の5割以上，雑誌や新聞は2,000タイトル以上を収集
- 司書による調べもの案内 (レファレンス・サービス)
- 紙×電子媒体のハイブリッド型で情報提供  
(電子書籍，データベース，歴史資料のデジタル化)
  - \*GIGAスクール端末を活用して高知県電子図書館の利用を推進
- 市町村立図書館や学校図書室への貸出し



20種類を超えるデータベース  
が使える専用端末



調べもの案内の様子



市内小中学校等に貸し出す  
団体貸出セット

## ② 正しい情報を選び取りよりよく生きるための支援

### ～司書が情報社会の水先案内人に～

- 正しい情報を選び活用する能力 (情報リテラシー) を身に着けるための講座の開催
- テーマ別に資料・情報を探すための手段をまとめた調べものガイドの提供 (パスファインダー，ブックリスト)
- 動画やまんがを活用した図書館サービスの紹介



土佐MBA(まるごとビジネスアカデミー)専科での  
図書館活用講座「図書館をビジネスに活かす」

### ③ 専門機関・団体とともに地域の課題にアプローチ ～地域の課題解決のパートナー～

- ・ 専門機関・団体と連携した資料展示による啓発
- ・ チラシや実物展示による情報提供
- ・ 専門機関や団体と連携したセミナーや相談会の開催



パネル展示  
「がん患者の感じるコロナウイルスへの不安について」  
(連携: 高知大学医学部附属病院がん相談支援センター)

### ④ 地域のにぎわい創出への貢献 ～魅力と活気あふれる高知のランドマーク～

- ・ 商店街主催の「まちゼミ」や「土曜夜市」への参加・出店
- ・ 周辺文化施設との連携による「お城下文化の日」の開催
- ・ 移住希望者に向けた情報発信



帯屋町商店街主催「土曜夜市」への出展

課題解決型図書館の役割



行政課題への取組

# 行政課題に対する図書館の具体的な取組

取組① GIGAスクール端末の活用

取組② 高知市型共生社会の推進

取組③ マイナンバーカードの普及・促進

取組④ 不登校・ひきこもり・ヤングケアラーの後方支援

【参考】 図書館サポーター制度(案)

# 取組① GIGAスクール端末の活用

GIGAタブレットのGアカウントを高知県電子図書館の利用者IDとして一括登録し、在校期間中に高知県電子図書館が利用できるよう読書環境を整備

[連携]高知市教育委員会GIGAスクール推進プロジェクトチーム

【対 象】 高知市立学校の児童・生徒・教員（約24,000人）

【運用開始】 令和5年2月1日



※ 電子書籍は約5,900タイトル(令和4年11月時点)

## 高知県電子図書館のこんなところが便利！

- 図書館に行かなくても、高知県電子図書館にアクセスできるネット環境と機器があれば、約5,900タイトルの電子書籍が無料で読めます。
- 英語の読み上げ機能がついているもの（Read-Along）はリスニングの練習にも使えます。（日本語の読み上げ機能がついているものもあり）
- 朝読書のツールとしても利用可能。
- 本を返し忘れても、自動で返却されるから安心。

貸出点数	3点まで	貸出期間	14日間
予約点数	3点まで		
予約取置期間	7日間		
貸出延長	1回(14日間)のみ ※ 次に予約者がいない場合		



# 高知県電子図書館

2022年10月時点での電子書籍は約 5,800 タイトルです。  
※貸出希望が集中した場合は貸出しできない(予約待ちとなる)場合があります。

The screenshot shows the homepage of the Kochi e-Library. At the top, there's a navigation bar with 'トップ', 'お知らせ', '新着資料', '特集', and 'マイページ'. Below that is a search bar and a login section for 'admin さん'. A central banner reads 'おうちでつかえる 電子図書館'. Underneath, there's an 'お知らせ' section with news items dated 2021年9月. At the bottom, a '新着資料' section displays five book covers: '天文ガイド', 'MJ 2021-07 特集', '農耕と園芸', '子供の科学', and 'フローリスト'.

## 雑誌

天文ガイド(2016-7~)/MJ<無線と実験>(2016-7~)/農耕と園芸(2016-7~)/子供の科学(2016-7~)/フローリスト(2016-7~)/多聴多読マガジン(2018-8~)/愛犬の友(2016-9~2020-7 最終号)

## こんな本が読めます (抜粋)

### 科学・工学・経済

野に咲く花(山溪ハンディ図鑑) / 「多肉植物の名前」400 がよくわかる図鑑 / ニュートリノってナンダ? / 日本の淡水魚258 (ポケット図鑑) / ときめく貝殻図鑑 / 鳴き声から調べる野鳥図鑑 / 夜空の星はなぜ見える 新装版 / ショッピングインテリア / 地域ブランドのつくり方と働き方 / SDGs が生み出す未来のビジネス / 木を知る・木に学ぶ



絵本や  
児童書もあります

### 文学・家事・スポーツ

獣の奏者 1~8(講談社青い鳥文庫) / 上方落語 100 選 1~4 / ウッドハウスコレクション 9冊 / かんてんレシピクラブ1・2 / ひとりばんレシピ / フルーツ・カービングの教科書 / はじめての糖質オフスイーツ / 魚料理の基本 / 和のおかず BEST300 / タイ料理大全 / 日曜大工で楽しむ金属 DIY 入門 / 誰でもできる草木染めレッスン / 大人の「運動音痴」がみるみるよくなる本 / ヨガのポーズが丸ごとわかる本

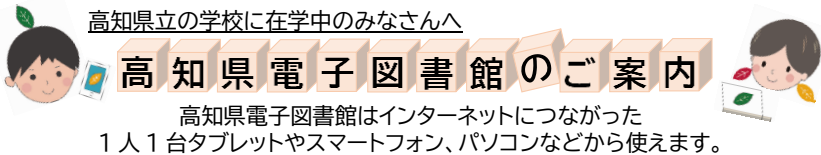
### 英語(Read-Along)・バイリンガル

英語の Read-Along コンテンツ (読み上げ付き書籍、仕様推奨ブラウザが「Google Chrome」のみ) 500 冊超のほか、外国語 (英語、中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ポルトガル語、イタリア語) と日本語両方で読める、音声・字幕付コンテンツ「〇〇語と日本語で読む・聞く世界の童話 10 話 Vol.1」(※)、英和学習基本用語辞典 6 冊 などもあります！  
※ びじょとやじゅう、ありときりぎりす、おおきななぐ、くまのおうじさま、ひつじかいとおおかみ、きつねとぶどう、がちょうときんのたまご、くまとたびと など

### まんがでわかる

マンガでわかる能・狂言 / マンガでわかる落語 / 日本の歴史 1~7 (朝日小学生新聞の学習まんが) / マンガでわかる日本の神様 / マンガでわかる仏像 / マンガでよくわかるオリガミ・ナビ! / マンガでわかるまるごと栄養図鑑 / まんがと図解でわかる裁判の本 1~6 / 母が若年性アルツハイマーになりました。 / マンガでわかるアンダーコントロールガイド

**参考** \* 県立学校は希望校から順次登録中  
 ・県立学校 22校4,971人(内訳:高等学校12校, 中学校3校, 特別支援学校7校) ※令和4年12月15日現在  
 ・県立学校教員 2,737人(全教員)



高知県立の学校に在学中のみなさんへ

## 高知県電子図書館のご案内

高知県電子図書館はインターネットにつながった  
 1人1台タブレットやスマートフォン、パソコンなどから使えます。

### 電子書籍を読むには

- 別添「高知県電子図書館の利用に関する同意書」への同意が必要です。
- Gアカウント(〇〇@g.kochinet.ed.jp)とパスワードが必要です。  
 ※Gアカウントのパスワード変更とは連動していません。ご注意ください

### 使いかた

- 1 高知県電子図書館 (<https://web.d-library.jp/kochi/g0101/top/>)にアクセスする  
 ※オーテピア高知図書館のウェブ・サイトからもアクセスできます。
- 2 Gアカウント(〇〇@g.kochinet.ed.jp)の「〇〇」部分を利用者IDとして、  
 初回はパスワード「kochinet」でログインしてください。
- 3 初期パスワードを変更する。  
 <注意>この操作で変更されるのは電子図書館のパスワード  
 で、Gアカウントのパスワードとは連動しません。
- 4 読みたい本を探す。
- 5 読みたい本を借りる。
- 6 読んだ本を返却する。



↑高知県電子図書館  
ウェブ・サイトはこちら

### <利用の際、ご注意ください>

- 有効期限は在学期間中限定です。パスワード再発行等、在学中のみ対応します。
- Gアカウント自体を忘れてしまった場合は学校に問い合わせてください。
- 電子図書館のパスワードが分からなくなった場合は、パスワードを再発行します。電子図書館の下記バナーからリンクされているフォームにて申し込んでください。  
 (設定に最長1週間ほどかかります)

高知県立学校の生徒専用  
パスワード再発行フォーム  
はこちら

- Gアカウントが変わった場合の引継ぎはできませんので、ご了承ください。
- 利用の端末のバージョンや設定により、利用できない場合があります。

### ご利用のルール

2022年度版(2022.11)

貸出点数	3点まで	貸出期間	14日間
予約点数	3点まで		
予約取置期間	7日間		
貸出延長	1回(14日間)のみ ※次に予約者がいない場合		

- ※ 貸出中の電子書籍には予約をかけられます。
- ※ 返却期限を過ぎると、自動的に返却されます。

### テキスト版サイトもあります

スクリーンリーダー(PC Talker)を使う視覚障害のある  
 方も使えるように、サービス提供会社が動作検証した  
 テキスト版サイトもあります。  
<https://web.d-library.jp/kochi/g1001/top/>  
 スマートフォン等のスクリーンリーダーではうまく読まない  
 箇所もありますが、ご利用ください。



↑テキスト版サイトはこちら

### 卒業後の電子図書館利用の申込方法



卒業後も使う場合は、高知県内在住・在学・在勤の方は使  
 えます。手続きが必要ですので、オーテピア高知図書館ウ  
 ェブ・サイトの「高知県電子図書館の利用登録について」  
<https://otepia.kochi.jp/library/guide03.html>  
 ?id=elib-guide  
 をご覧の上、申し込みください。



↑電子図書館の  
利用登録案内はこちら

### 問い合わせ先

オーテピア高知図書館 電子図書館担当  
 〒780-0842 高知県高知市追手筋 2-1-1  
 TEL:088-823-4946 FAX:088-872-6479  
 メール: e-lib@library.kochi.jp

## 取組② 高知市型共生社会の推進

『高知くらしつながるネット(Licoネット)』へ“地域資源”として図書館を登録

[連携]高知市地域共生社会推進課, 高知市社会福祉協議会

- 令和4年7月 オーテピア高知図書館職員研修会で, 高知市重点施策である『高知市型共生社会の実現』について研修を実施  
(講師:市地域共生社会推進課課長)

[高知市型共生社会]

住民主体の課題解決力の強化と包括的な支援体制づくり(基本目標)

=

[オーテピア高知図書館]

課題解決を支援する地域の情報拠点(役割の一つ)

図書館情報 “社会資源”

オーテピア高知図書館・市民図書館6分館15分室・移動図書館67ステーション  
“地域資源”



●令和4年10月・Licoネットに登録

→「地域資源」のカテゴリーに「情報提供サービス」を新設

・図書館や移動図書館バスで「ほおっちょけん相談窓口」の広報支援



No.1		更新日 2022/10/24
名称	オーテピア高知図書館 バリアフリーサービス >	
カテゴリー	地域資源(情報提供サービス)	
電話番号	088-823-4946	
所在地	高知県 高知市 追手筋二丁目1番1号	

No.2		更新日 2022/10/24
名称	オーテピア高知図書館 健康・安心・防災情報サービス >	
カテゴリー	地域資源(情報提供サービス)	
電話番号	088-823-4946	
所在地	高知県 高知市 追手筋二丁目1番1号	

No.3		更新日 2022/10/24
名称	オーテピア高知図書館 >	
カテゴリー	地域資源(情報提供サービス)	
電話番号	088-823-4946	
所在地	高知県 高知市 追手筋二丁目1番1号	

No.4		更新日 2022/10/24
名称	オーテピア高知声と点字の図書館 >	
カテゴリー	地域資源(情報提供サービス)	
電話番号	088-823-9488	
所在地	高知県 高知市 追手筋二丁目1番1号 オーテピア1階	

●令和5年2月 連携イベント『ほおっちょけんがオーテピアをジャックする!?!』

(オーテピア4階ホール等)

## 取組③ マイナンバーカードの普及・促進

マイナンバーカードを図書館の利用カードとして使用できる運用を開始  
(令和5年1月から)

[連携]高知県市町村振興課, 高知市中央窓口センター

- オープシア高知図書館, 市民図書館6分館15分室で使用可能 ※移動図書館は不可
- 併せて, スマートフォンでも借りられるようシステムを改修



■ 次のいずれかで本を借りることができます

- ① 共通利用カード
- ② マイナンバーカード (マイキーID必要)  
・図書館カウンターで①との連結が必要
- ③ スマートフォンのバーコード表示  
・オープンシア高知図書館webサイト「My ライブラリ」にログイン  
・オープンシアアプリをダウンロードしてログイン

\* 総務省広報紙に, 「マイナンバーカード普及のための市区町村の優良取組事例」  
として記事が掲載される予定(「総務省 4月号」)

## 取組④ 不登校・ひきこもり・ヤングケアラーの後方支援

関係機関と連携して図書展示や出前図書館、ブックリスト・パスファインダーの作成、講座開催など様々な形で行政課題に取り組んでいる。

[連携]高知市教育支援センター、高知県地域福祉政策課、高知県子ども家庭課など

### ●不登校支援

#### 高知市教育支援センターとの連携展示『クリスマスPOPツリー』



#### 概要

- 高知市教育支援センターに通所する中学生にPOPづくりの出前講座を実施(図書を事前に団体貸出)
- 生徒たちが作成したPOPを持ち帰り、館内で展示する
- 生徒自身や関係者等がオーテピアを見学する機会に合わせて展示

#### 成果

- 読書に関心のない生徒が本を読むきっかけとなった
- POPづくりを通して自己を表現する良い機会となった
- 「いいね」の声掛けで自信につながったのではないか

# ●ひきこもり相談会の定期開催

**2022年度**

## ひきこもりピア相談会

～思いや悩みを話したい、聞いてほしい方へ～

**=奇数月第1日曜日開催(1月を除く)=**

**7/3, 9/4, 11/6, 2023/3/5**

■時間 10:00～12:00 13:00～15:00

■場所 オーテピア3階 グループ室4

■予約・申込不要(相談は先着順) 相談時間は1組1時間程度

どんな相談ができるの？

- ひきこもりに関する不安や悩み(今の気持ち、将来のこと)
- 同じ仲間と集える場所や、支援制度について など

相談  
無料

※今後の県内における新型コロナウイルス感染者数等の状況によっては、事前のお知らせなく、中止とする場合があります。

# \*ひきこもり関連図書展示 1/5～1/29



(オーテピア高知図書館2階)

# ●『ヤングケアラー』の啓発

**【ティーンズ部】メンバー募集！！**

毎年県内在住の13～18歳限定！  
ティーンズ・サービスを一緒に盛り上げてくれるメンバーを募集しています。  
詳しくは下記のアドレスまたは右のQRコードから「オーテピア高知図書館ウェブ・サイトの専用ページ」にアクセスしてください。  
[https://otepia.kochi.jp/library/info\\_ezj?cid=202205211320167uzewz](https://otepia.kochi.jp/library/info_ezj?cid=202205211320167uzewz)

◆カット・イラストを募集しています◆

作品に「お名前」または「ペンネーム」を書き添えのうえ、館内のティーンズ・コーナーに封筒に入れてくださるか、あるいは下記宛て先まで郵送してください。

【郵送の宛先】  
オーテピア高知図書館 ティーンズ・サービス担当 行  
〒780-0842 高知県高知市通手筋2-1-1

※ 送りたい定額印作品は整理します  
※ 掲載時にはお名前を隠し、ペンネームを表示します

掲載・発行/オーテピア高知図書館 ティーンズ担当  
〒780-0842 高知県高知市通手筋2-1-1  
Tel: 088-823-4948(代)

オーテピア高知図書館ウェブ・サイト ティーンズ・コーナー  
<https://otepia.kochi.jp/library/teens.html>

## ティーンズ通信

第22号 2022.4.8月

ティーンズの皆さんは「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか？ 現在、法律上の定義はありませんが、「本人大人が抱うと想定されている子どものごこと」とされています。  
(県民労働局ウェブサイトで <https://www.mhlw.go.jp/stf/yung-career.html>)

『ウィズ・ユー』濱野 京子/作 (くもん出版)

高校受験を経えながら、家族関係に悩み日々と日々を過ごすあなたは、私の周囲でどのくらいの子供、赤ちゃんと出会う。彼女は病気の母を支えながら家事を担う「ヤングケアラー」だった。彼女は彼女の力になりましたと知りようになるが…。(TRCマークより)

**「ヤングケアラー」って知っちゃう？**

【厚生労働省作成チラシより転載】

母がいや病気のある家庭に代わり、忙しいようない日の世話をしている。

家庭に代わり、忙しいようない日の世話をしている。

母がいや病気のある家庭に代わり、忙しいようない日の世話をしている。

母の病せない服薬の管理や服薬などの気づけをしている。

家事を支えるために労働をして、母がいや病気のある家庭を助けている。

がん、難病、精神疾患など慢性病のある家庭の看病をしている。

母がいや病気のある家庭に代わり、忙しいようない日の世話をしている。

母がいや病気のある家庭に代わり、忙しいようない日の世話をしている。

家族のお手伝いや大切な家族の世話をすることは素晴らしいことです。

けれど、その責任や負担の重さにより、学校への遅刻や欠席が増えたり、勉強の時間がとれない、友達と遊ぶ時間がない…など、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

**知らんあいだに当たり前になっちゃせん？**  
(ヤングケアラーのあなたに)

- ・ひとりでできることに限界があり、誰かに相談してみることが大切です。
- ・あなた自身が悩んでいることや困っていることなど、自分の気持ちを誰かに話してみませんか？

詳しい情報は  
こちらから  
  
相談窓口の情報は  
こちらから確認できます

情報作成: 高知県子ども・福祉政策部 子ども家庭課 (連絡先: 088-823-9655)

**オーテピア高知図書館おすすめの本 その2**

『あしたへの翼』中島 信子/著  
おばあちゃんを介護したわたしの春 (汐文社)

2020年4月、小学6年生になった理香でも、コロナで学校が休校になり、勉強もできず、友達にも会えない。その上、家で暮らすおばあちゃんとの世話をしながら、社会参加となっている「ヤングケアラー」を子どもとの視点から描く。(TRCマークより)

- 12 -

# 【参考】 図書館サポーター制度（案）

新たなサービスの創出のため、民間の資金や人材などを積極的に活用し、図書館サービスの向上を図る。

【物的支援】 外部資金の積極的な受入れ体制を確立させる。

【人的支援】 地域人材と図書館サービスのマッチングや、ボランティアの活動内容を拡充し、生涯学習の成果等を生かした県民市民による地域貢献活動を支援する。

## サポーター制度

### 物的な支援

外部資金のより積極的な受入れ体制を確立

#### これまでの支援

##### 寄附金

・IT書籍コーナーの整備  
・資料の充実 等

##### 物品の寄贈

・図書館バスの更新  
・図書や備品の充実 等

##### 広告協賛

・宅配サービスの配送料に充当 等



### 募集

- 寄附金 ⇒ 寄附金募集ページをウェブ・サイトに開設
- 物品の寄贈 ⇒ Amazonほしい物リストへの物品掲載
- 広告協賛 ⇒ 当館ウェブ・サイトへのバナー広告掲載  
レシートロール紙への広告印刷等の導入

### 目指す姿

- ・民間の力を活かし、図書館サービスの向上を図る
- ・県民・市民による地域貢献活動を支援する

### サポーター登録

- ロゴの付与
- 当館ウェブ・サイトへのサポーター名の掲載（電子銘板）
- 電子銘板からサポーターのウェブ・サイトへのリンク



高知株式会社は、オーテピア高知図書館のオフィシャルパートナーです。

寄附者、協賛者

ボランティア団体

### 人的な支援

地域の人材と図書館サービスのマッチングと活用

#### ボランティア活動

##### これまでのボランティア活動

例：対面音訳  
子ども向けおはなし会の開催  
図書展示  
読み聞かせ動画の制作 等



▲おはなし会



▲読み聞かせ動画



▲対面音訳



▲図書展示

##### マッチング、活動内容の拡充

例：保育学科学生 ⇒ おはなし会  
くずし字講座受講者 ⇒ 翻刻ボランティア  
読書ボランティア養成講座受講者 ⇒ 館内ツアー



県民・市民と手を携えて  
進化する図書館